

令和4年度 市長タウンミーティング事業実績報告

◎実施概要

	事業名	実施期間	実施場所
①	—みんなでつくる、これからの藤井寺市— 市長と語ろう！全地区タウンミーティング	4月～11月	市内地区会館
②	『共に創る』市民と市長のタウンミーティング	令和5年 2月4日（土）	パープルホール 小ホール
		令和5年 2月5日（日）	道明寺小学校 サブアリーナ

◆事業詳細①

—みんなでつくる、これからの藤井寺市— 市長と語ろう！全地区タウンミーティング

◆実施目的

市民の皆さんの意見を広くお聴きし、今後のより良い市政運営に生かすことを目的に、市民の皆さんと市長が直接意見交換を行うタウンミーティングを各地区会館を利用して実施。

◆実施結果

- ・実施期間 令和4年4月～11月
- ・実施場所 市内地区会館
- ・実施回数 43回
- ・参加者数 1,013人

・時期実施スケジュール（詳細）

	日程	時間	実施場所	協力地区自治会
1	4月23日(土)	14:00～15:30	南藤井寺会館	南藤井寺
2	4月23日(土)	20:00～21:30	南岡会館	南岡
3	4月29日(金)	19:00～20:30	藤井寺会館	藤井寺
4	4月30日(土)	14:00～15:30	北岡会館	北岡
5	5月1日(日)	14:00～15:30	小山西会館	小山西
6	5月6日(金)	19:00～20:30	北岡会館	恵美坂2丁目
7	5月7日(土)	19:00～20:30	沢田南会館	沢田南
8	5月8日(日)	19:00～20:30	林5・6丁目会館	林5・6丁目
9	5月13日(金)	19:00～20:30	惣社会館	惣社
10	5月14日(土)	14:00～15:30	藤ヶ丘西会館	藤ヶ丘3・4丁目

11	5月15日(日)	19:00~20:30	川北会館	川北
12	5月21日(土)	18:00~19:30	北條会館	北條町
13	5月28日(土)	19:00~20:30	東小山会館	東小山
14	5月29日(日)	14:00~15:30	御舟会館	御舟町
15	6月4日(土)	19:00~20:30	道明寺会館	道明寺
16	6月5日(日)	10:00~11:30	西古室2丁目会館	西古室2丁目
17	6月11日(土)	10:00~11:30	中小山会館	中小山
18	6月11日(土)	15:00~16:30	小山藤の里町会館	小山藤の里町
19	6月12日(日)	10:00~11:30	林地区会館	林1~4丁目
20	6月12日(日)	15:00~16:30	古室南会館	古室3丁目
21	6月18日(土)	14:00~15:30	陵南会館	陵南町
22	6月18日(土)	19:30~21:00	西古室1丁目会館	西古室1丁目
23	6月19日(日)	19:00~20:30	船橋会館	船橋町
24	6月24日(金)	16:00~17:30	三ツ山会館	三ツ山
25	6月25日(土)	19:00~20:30	国府の家	国府
26	6月26日(日)	14:00~15:30	土師ノ里会館	土師ノ里
27	6月26日(日)	19:00~20:30	大井会館	大井・大井住宅
28	6月29日(水)	14:00~15:30	春日丘会館	春日丘
29	7月2日(土)	14:00~15:30	小山藤美町会館	小山藤美町
30	7月2日(土)	19:00~20:30	津堂会館	津堂
31	7月3日(日)	14:00~15:30	青山会館	青山
32	7月3日(日)	19:00~20:30	小山新町会館	小山新町
33	7月9日(土)	14:00~15:30	藤ヶ丘会館	藤ヶ丘1・2丁目
34	7月9日(土)	19:00~20:30	御舟会館	御舟町
35	10月15日(土)	19:00~20:30	沢田会館	沢田
36	10月16日(日)	14:00~15:30	野中会館	野中
37	10月28日(金)	19:00~20:30	さくら町会館	さくら町
38	10月30日(日)	17:00~18:30	丹北小山会館	丹北小山
39	11月6日(日)	17:00~18:30	小山会館	小山
40	11月7日(月)	19:00~20:30	恵美坂1丁目会館	恵美坂1丁目
41	11月12日(土)	19:00~20:30	梅が園町会館	梅が園町

42	11月26日(土)	14:00~15:30	古室会館	古室
43	11月26日(土)	18:00~19:30	東藤井寺会館	東藤井寺町

◆事業詳細②

『共に創る』市民と市長のタウンミーティング

◆実施目的

令和4年4月から11月までの間のタウンミーティングを受け、その際に寄せられた主な意見内容や、ご意見を受け実現したこと、進捗などを説明することを目的に実施。

◆実施結果

・実施日時

- 1回目 令和5年2月4日(土) 14時~15時30分 パープルホール 小ホール
- 2回目 令和5年2月5日(日) 14時~15時30分 道明寺小学校サブアリーナ

・参加者数

31人(1回目20人、2回目11人)



◎配布資料

～みんなで作る これからの藤井寺市～
「市長と語ろう!!」
全地区タウンミーティング

タウンミーティングの流れ

1. 開会
2. 区長挨拶
3. 市長より市政報告 (約 30分)
4. 意見交換 (約 60分)
5. 閉会

基本理念

市民目線、お客様目線に立った市政の推進

藤井寺市の未来は、みんなで作る

市の政策を伝えるから伝わるに変える

◆基本方針＝かぎの5K◆



藤井寺市長 間田 一樹

＜社会情勢の変化と課題＞

- ・新型コロナウイルス感染症への対応
- ・「誰一人取り残さない」SDGsの推進
- ・カーボンニュートラルなどの環境対策
- ・デジタル技術の進歩と自治体DXの促進
- ・持続可能な行財政運営の構築

風通し (Kazetoosi)
＜風通しの良い市政を市民目線で実行＞

子育て (Kosodate)
＜子育てをするなら藤井寺と住むれるまちを表現＞

観光・活気 (Kankou.Kakki)
＜観光資源を活かしたまちの魅力を創出＞

健康 (Kenkou)
＜健康で生き生きと暮らせるまちづくりを推進＞

危機管理 (Kikikanri)
＜危機管理体制をしっかりと構築＞

Twitter
Facebook
Instagram
YouTube
LINE

◆5Kの主な取り組み（令和元年度～令和3年度）◆

風通し (Kazetoosi)
＜風通しの良い市政を市民目線で実行＞

- ・市長タウンミーティング事業のスタート
- ・行政課題に対応した組織機構改革の実施
- ・市長マニフェストロードマップの進捗状況等の公表
- ・藤井寺市LINE公式アカウントの運用開始
- ・各種行政手続きのオンライン申請の一部導入
- ・市税・保険料等キャッシュレス決済導入事業
- ・住民票等コンビニ交付事業
- ・藤井寺市企業パートナーシップデスクの設置
- 民間企業との連携による本市中学校への自動販売機の設置など
- ・市民総合体育館・図書館等複合施設整備検討事業

子育て (Kosodate)
＜子育てをするなら藤井寺と住むれるまちを表現＞

- ・産前・産後ケア事業
- ・ふじいでら子育て世代包括支援センターの設置
- ・病後児保育事業
- ・子どもの登壇費助成（18歳到達年度末まで）拡大
- ・市立幼稚園 前庭補強及び空調整備事業
- ・GIGAスクール構想事業
- 小・中学校の児童生徒1人1台のパソコン端末を整備
- ・市立道明寺東小学校及び市立第三中学校トイレ改修事業
- ・市立小中学校体育館空調整備事業
- ・市内公園（ふじみ緑地）遊具新規設置事業

観光・活気 (Kankou.Kakki)
＜観光資源を活かしたまちの魅力を創出＞

- ・アイセル シュラ ホール活用事業
- ・シェアリングエコノミー推進事業
- ・世界遺産登録記念事業
- ・市古墳群観光キャンペーン事業
- ・観光プロモーション推進事業
- ・専工業振興調査事業
- ・道明寺地区景観整備検討事業
- ・長谷川義史氏デザインによる藤井寺駅への壁画設置

健康 (Kenkou)
＜健康で生き生きと暮らせるまちづくりを推進＞

- ・国民健康保険特定健診受診率の向上
- ・風しん第5期予防接種事業
- ・藤井寺市地域福祉計画策定事業
- ・藤井寺市障害者計画等策定事業
- ・地域生活支援拠点緊急入所事業
- ・第8期藤井寺市いきいき長寿プラン策定事業
- ・「ええとこふじいでら」体操」などの動画配信
- ・65歳以上の高齢者及び障害者手帳をお持ちの方に「ふじいでら暮らし応援優待券」を配付



危機管理 (Kikikanri)
＜危機管理体制をしっかりと構築＞

- ・消防ポンプ自動車導入事業
- ・藤井寺市地域防災計画修正事業
- ・橋梁長寿命化事業
- ・コロナ禍に対応した避難所運営訓練の実施
- ・まるごとまちごとハザードマップ事業
- ・防災ガイドブック修正事業
- ・木造住宅除去助成事業
- ・民権企業と連携した緊急特マグネットの配付
- ・両河内地域における消防広域化の推進
- ・民権施設との災害時等の一時的避難に関する協定書の締結



◆主な新型コロナウイルス感染症対策◆

- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業の準備及び実施
- ・妊婦さんへの使い捨てマスクの配布
- ・保育所や高齢者施設等へのマスク・消毒液の配付
- ・水道基本料金を4ヶ月間5.0%減額
- ・事業再開支援補助金事業
- ・商店街等活性化推進事業補助金事業
- ・地区自治会補助金事業
- ・マスク・消毒液等備蓄倉庫設置事業
- ・子どもの笑顔サポート給付金支給事業
- 18歳までの児童及び令和2年度中に誕生したお子さんに、1人2万円を支給



◆令和4年度の主な取り組み◆

・市民課窓口への「おくやみ手続きサポートデスク」の設置

・藤井寺市SDGsパートナー制度の導入

・各種行政手続きのオンライン窓口の本格導入

→ 市立保寿所、幼稚園、小学校、中学校及び
 放課後児童会への欠席・早退等の連絡も可能に

・産後ケア事業の充実

・ひとり親家庭等学習支援事業の拡大

・新生児健診検査助成事業

・市立第6保育所トイレ改修事業

・市立道明寺中学校屋内外運動場トイレ改修事業

・北條滝野児童公園遊具改修事業

・市道国前18号線道路改修事業

・大規模災害発生時の業務継続計画及び復旧計画策定事業

・藤井寺市PCR検査センターの延長

・新たなまつりイベント事業（市長まつりの復活）

・石川河川敷活用事業（気軽に利用できるバーベキューエリアの設置）

・新生児サポート給付金支給事業

→ 令和4年度中に誕生したお子さんに、1人1.0万円を支給

◆将来の藤井寺市のイメージ◆

世界遺産 World Heritage Site of Osaka
百舌鳥・古市古墳群
 Muzurifuruchi Kofun Group

藤井寺市は、コンパクトな市域と道路・鉄道の交通網、世界遺産を最大限に活かし、スーパーコンパクトシティとして、安心・安全で、一層の生活の質の向上と利便性を追求したまちへと変貌させる。その実現に向け、特に、健康・観光・賑わい、子育て支援・教育の充実、危機管理、環境対策、Ma a S、公民連携、DXの推進などの分野に積極的に取り組む。

◆令和4年度のお楽しみ◆

選挙

→ 第1弾 商品券3,000円分を当選者の10,000人に配付
 → 第2弾 商品券6,000円分を当選者の5,000人に配付

・学校等クラスター防止PCR検査事業

・藤井寺市PCR検査センターの開設

・自宅療養されている方への食品宅配サービス

・事業者支援補助金事業

・ご当地WAON妊婦支援事業

→ 妊婦さんへの支援として、1万円をチャージしたご当地WAONを支給

選挙

→ 第1弾 商品券3,000円分を当選者の10,000人に配付
 → 第2弾 商品券6,000円分を当選者の5,000人に配付

3

4

・追加配布資料（10月実施分から配布）

◆令和4年度の主な取り組み【追加分】◆

子育て（Kosodate）
＜子育てをすすめるなら藤井寺と暮れるまちを実現＞

- ・さくら公園遊具改修事業
- ・公園遊具（リンク遊具等）設置（ふじみ緑地及び暹明寺西山緑公園）
- ・市立小中学校の学校給食費（3学期分）の免除
- ・午睡用ベッドの購入（公立保育所）



観光・活気（Kankou.Kakki）
＜観光資源を活かしたまちのにぎわいを創出＞

- ・買って応援ふじいでら 第3弾の実施
- ・バスにのってこ！キャンペーン（100円バス）の実施
- ・キャッシュレス決済ポイント還元事業（12月実施）【最大30%還元】（auPAY、PayPay ※各上限3,000円相当）
- ・石川河川公園リバーサイドBBQ（バーベキュー）会場の再オープン（9月～11月）
- ・民間事業者と連携した「シェアサイクル」の導入に向けた実証実験（予定）
- ・藤井寺市アンバサダーを任命（長谷川義史さん、古市古儀研おもてなし隊、柳澤多恵さん、辰口ゆうとさん）





健康（Kenkou）
＜健康で生き生きと暮らせるまちづくりを推進＞

- ・高齢者、中学3年生、高校3年生インフルエンザ予防接種の無料化
- ・がん患者用ウィッグ、乳房補正具の購入費用の一部助成
- ・公民連携による「産婦人科オンライン」「小児科オンライン」相談サービスの実証実験中

危機管理（Kikikanri）
＜危機管理体制をしっかりと構築＞

- ・市LINE公式アカウントによる「避難訓練ONLINE」の導入
- ・市LINE公式アカウントによる災害発生時の「マイ・タイムライン」の導入
- ・情報格差解消を図るためのスマホ講座の実施
- ・三菱自動車の「災害時における電動車両等の支援に関する協定」（避難所における電源確保等）の締結






・『共に創る』市民と市長のタウンミーティング 配布資料

令和4年度の主な取り組み【追加分】

子育て（Kosodate）
＜子育てをすすめるなら藤井寺と暮れるまちを実現＞

- ▶ さくら公園、北條馬場児童公園 遊具改修事業
- ▶ 公園遊具（リンク遊具等）設置（ふじみ緑地及び暹明寺西山緑公園）
- ▶ 市立小中学校の学校給食費（3学期分）の免除
- ▶ 午睡用ベッドの購入（公立保育所）



観光・活気（Kankou.Kakki）
＜観光資源を活かしたまちのにぎわいを創出＞

- ▶ 買って応援ふじいでら 第3弾の実施
- ▶ バスにのってこ！キャンペーン（100円バス）の実施
- ▶ キャッシュレス決済ポイント還元事業（12月実施）【最大30%還元】（auPAY、PayPay ※各上限3,000円相当）
- ▶ 石川河川公園リバーサイドBBQ（バーベキュー）会場の再オープン（9月～11月）
- ▶ 民間事業者と連携した「シェアサイクル」の導入（12月～）
- ▶ 藤井寺市アンバサダーを任命（長谷川義史さん、古市古儀研おもてなし隊、柳澤多恵さん、辰口ゆうとさん）
- ▶ 藤井寺市中小企業等物産高揚対策委員会事業






健康（Kenkou）
＜健康で生き生きと暮らせるまちづくりを推進＞

- ▶ 高齢者、中学3年生、高校3年生インフルエンザ予防接種の無料化
- ▶ がん患者用ウィッグ、乳房補正具の購入費用の一部助成
- ▶ 公民連携による「産婦人科オンライン」「小児科オンライン」相談サービスの実証実験中

危機管理（Kikikanri）
＜危機管理体制をしっかりと構築＞

- ▶ 市LINE公式アカウントによる「避難訓練ONLINE」の導入
- ▶ 市LINE公式アカウントによる災害発生時の「マイ・タイムライン」の導入
- ▶ 情報格差解消を図るためのスマホ講座の実施
- ▶ 三菱自動車、サンブラザ、万代との災害時の支援協定を締結（3月にトヨタ自動車と協定締結予定）







◎事業内容（詳細）

・市政報告概要

私の就任当初からマニフェストで5つのKということで、風通し、子育て、観光・活気、健康、危機管理の5つのテーマで市政を進めさせていただきました。令和4年度のそれぞれの取り組みについてお話をさせていただきます。

まず風通しの良い市政運営ということで、市民の皆さんにわかりやすく情報を「伝える」から「伝わる」に変えるということで、広報紙のリニューアル、SNSの発信、行政手続きのデジタル化をしっかりと取り組みました。例えばLINEでは、毎週の情報発信のほか、地域を登録すれば翌日のゴミ出しのお知らせが届くような機能であったり、小学校等の欠席連絡をLINEを通じてできるようにしました。また、令和4年の秋から、産婦人科と小児科のオンライン相談をできるようにしました。

また危機管理のデジタル面に関しても、災害時にどういう動きをすればいいのか、マイタイムラインという、自分自身で災害時のスケジュールを作るという仕組みをLINE上でできるようにしました。この取り組みに関しては大阪府からも先進的な取り組みと評価をいただき、スマートシティフォーラムの中で先行事例としてPRしました。

また、市役所での支払いに関してキャッシュレスでの支払いができるよう取り組みも進めています。藤井寺市は財政的によくないのか、というお話もよく伺います。その点に関しては、就任してから、自分自身の給与カットをるところからはじめまして、色々取り組みました。予算編成もすべて見直し、2年度、3年度の2年間においては、単年度の黒字を達成することができ、市の貯金にあたる財政調整基金に2億円以上積み上げることができました。これは市民の皆さんにもご協力をいただき、職員も頑張ってもらったところですが、それでもまだまだ厳しい状況ですので、これからもしっかりと財政運営を進めてまいりたいと考えています。

子育て世帯への様々な投資も進めています。医療費助成の18歳までの拡充、令和4年度3学期分の小中学校の給食費の無償化、災害時の避難所にもなる体育館の空調の整備を行いました。また保育所に関しては、布団を自転車に乗せて走る保護者の方の負担を減らすため午睡ベッドの整備を行いました。また4年度では子供たちに一人10万円を支給するという形で子育て支援をしました。

藤井寺市には広々と遊べる公園が無いというお話もよくお聞きします。そういった中で公園の遊具についてふじみ緑地、さくら公園、北條馬場児童公園に大型遊具の整備を今年度させていただきました。

観光・活気ということでは、去年はレシートを集めていただいて、3,000円の商品券が当たる「買って応援藤井寺」という取り組みをしました。12月にはキャッシュレス決済で30%ポイント還元ということもしまして、かなりの反響をいただきました。

当初、マニフェストでお示しました、シェアサイクルと言うスマートフォンで自転車を借りて、違う場所で返していただくような取り組みを羽曳野市と一緒に12月からスタートしました。既に堺市、松原市もやっておりますので、この百舌鳥古市古墳を自転車で周遊して藤井寺で借りた自転車を堺で返すということもできるといったものです。これはソフトバンク系の企業さんに実証実験で5年間無償でやっていた

だしているもので、アイセルシュラホールと図書館、体育館、それから道明寺天満宮の中にもポートをつくっていただくことができました。順次、駅など色々なところに広げてやっていきます。その会社の社長とお話をすると、今は電動自転車を借りていただけるんですけれども、将来的には電動モビリティも貸出することを考えているというお話をいただきました。藤井寺の中でも観光だけじゃなくて、例えば買い物であったり、またいろんな企業の方々が使っていただけるように、これからどんどん広げていきたいと考えています。

秋からは、「バスに乗ってこキャンペーン」ということで、平日のお昼と土日祝に 1 回 100 円でバスに乗っていただける取り組みを八尾市と近鉄バスと一緒にしています。

また石川の河川公園で手ぶらで行っていただけるバーベキューサイトをこれも実証実験で行いまして、来年度 4 月以降も気候が良くなれば再開していきたいと考えています。そういったさまざまな取り組みをしながら、市民の暮らし、街のにぎわいづくり、こちらもしっかりとこれから進めていきます。今、光熱費がすごく高騰しています。そういった意味でもまた、これからも様々な取り組みをしていきますけれども、1 月からは市内の事業所さんへ中小企業等物価対策緊急支援事業ということで 1 事業所 5 万円を光熱費の値上がり部分の補助というところでさせていただいています。

健康という部分の取り組みは、健康でいつまでも生き生きと暮らせるまちづくりということで、高齢者の方々へのいきいき長寿プランであったり、さまざまな形で体操などの取り組みもしまして、今年度、特に新しい取り組みという部分では、高齢者の方々や受験生の方々にインフルエンザの接種を無料で行っていただけるようにしました。それとタウンミーティングでご要望があった、抗がん剤治療をされておられる中で、髪の毛が治療の中で抜けたりする部分があるということで、そういうがん患者の方々へのウィッグを購入したり、乳がんの方への乳房の補整具の購入に対して、一部補助制度の新設もしました。

国民健康保険の特定検診の受診率が、これまでタウンミーティングの中で藤井寺が大阪で 2 位ですよ、何とか 1 位にしたいというお話をしていたんですけれども、最近公表された結果を見ますと藤井寺が大阪府で 1 位になりました。これは、本当に市民の皆さんにも検診にご協力をいただいたお陰というふうに思っています。検診を受けていただいたら、それで終わりではなく受診後のフォローアップをしっかりと進めていくということで、「ヘルスラボ藤井寺」という取り組みをしております、これは小林製薬さんと大阪大学にご協力いただいて、大阪府の補助金を活用した取り組みで、生活習慣病であったり、指導が必要な方へのアプローチ、フレイル予防など、さまざまな取り組みや健康に関するイベントも企画していますので、ぜひ参加いただければと思います。

最後に危機管理ですが、先ほどの LINE での取り組みとそれに様々な民間の方々や災害協定を結びました。ダイエー、イオン、サンブラザ、万代、そういったスーパー関係の方々や、もし大きな災害が起こった時の物資の供給について協定を結びました。それと、もし大きな災害でお亡くなりになられる方がたくさん出たときの様々な対応について、葬儀屋さんや連携をして進めていくという取り組みもしております。

それと自動車会社、PHEV といまして、電力を取ることができる電気自動車を災害時に避難場所などに来ていただく、そういう取り組みを三菱自動車とも結びさせていただきまして、他の自動車会社との協定も、今進めているところです。

それとイベントにつきましても、コロナ禍の中、少しずつ復活をさせることができました。少しでもコロナ

禍の前に戻していけるような取り組みをしっかりと進めていきたいと考えています。

・参加者との意見交換概要

ジャンル	多くいただいたご意見と市長回答
都市整備	市内の道路は狭くて危険なところが多い。道がガタガタ。側溝が危険なので蓋をしてほしい。抜け道になっていて危険。
	<p>【市長回答】</p> 道路行政は大きな課題と思っている。危険個所についてすぐに対応できる部分是对応する。優先順位をつけながらしっかりと取り組んでいく。大阪府や警察、近鉄など他機関所管についてもしっかり要望を行っていく。
	大和川の河川敷の整備が藤井寺市域だけでできていないのではないかと。
	<p>【市長回答】</p> 大和川の護岸の改修工事については国土交通省にも直接要望を行っている。順番に計画を建てて進めているとのことであった。
	八尾富田林線の計画について教えてほしい。
	<p>【市長回答】</p> 八尾富田林線は大阪府の事業で令和 8 年度末に完成する予定となっている。遅れることのないように国や大阪府に働きかけている。今は周辺の土地の地権者の方々と協議会を立ち上げていただき、区画整備に向けて勉強会など実施されている。
	下水道の整備を早急に進めてほしい。
	<p>【市長回答】</p> 下水道の整備に関しては、8 割程度の整備と、未整備箇所が多いのは事実。市の下水道予算の中で優先順位をつけてやっているところ。ご理解いただきたい。
	近鉄の線路を高架にしてほしい。
	<p>【市長回答】</p> 市内が線路で分断されている課題認識はある。また緊急搬送の問題もある。買収や外環、西名阪の上をさらに高架で超えるためにはどこから上げていかないといけないのかなど課題がある。即実現できる訳ではないが、近鉄との協議には議題が上がっている。市の発展のために引き続き取り組んでいきたい。
藤井寺駅の北側は整備されたが、南側もきれいに整備してほしい。	
<p>【市長回答】</p> 駅の南側も市の玄関口であるので整備の必要性を感じている。まちづくり協議会の中でも意見は出ている。南側に公園のスペースもあるのでセットバックできる仕掛けができないかなど意見はある。整備に関して線路の高架化や前面の府道も含めて近鉄や大阪府とも協議しながら将来を見据えて検討していきたい。	
子どもの遊び場が少ない。公園を作って欲しい。ボール遊びができる広場を整備してほしい。	

	<p>【市長回答】</p> <p>子どもの年齢によってボール遊びも様々で、高学年になればサッカーやキャッチボールでも距離が伸びたりするため小さい子どもの安全のため禁止しているという状況。</p> <p>公園が少ないというご意見は様々な地域からいただいているが、市内で土地確保はなかなか難しい。今、コミュニティスクールという地域に開かれた学校の仕組みの実証実験を道明寺南小学校でスタートしている。安全面など課題もあるが週末や放課後などに校庭を開放するなど、新しく地域と学校が一体となった遊び場ができないかということも含めて協議をスタートしたところである。</p>
	<p>市の循環バスの本数を増やしてほしい。公共施設以外に病院やスーパーにも利用させてほしい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>公共施設の循環バスという位置づけでこれまでやってきていたが、改善し使いやすくなるように検討する。公共交通の在り方についてはアンケート調査を行い、結果の分析をしているところ。バスではなく、デマンド交通、乗り合いタクシーといったものも含めてどういう形でできるのか、利便性の向上を目指して検討を進めていく。</p>
子育て・教育	<p>GIGA スクールに関して、タブレットは活用できているか。指導者の育成はどうなっているのか。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>学校では ICT 支援員も活用して授業の配信など様々な形で学校ごとに取り組みをしていただいている。パソコンをつかった授業をより活発にしていきたいと思っている。</p>
	<p>放課後児童会の実施時間を拡充してほしい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>同様の要望はお伺いしている。検討させていただく。</p>
	<p>他市が色々な子育て施策で人口を増やし税収も増えたとテレビでやっていた。藤井寺市も同様の施策はできないのか。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>先進の自治体と比べるとそこまで至っていないという認識はあるが、できるところを一つずつやっている。更なる子ども医療費助成や給食の無償化をするには年間 3 億円ほどかかる。単年度で終了するわけにはいかないもので、そうすると正直今の市の財政状況では難しい。進めていけるところは進めていきたい。</p>
	<p>子供会が存続できない</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>子ども会はいくまで自主的な組織で、地区によって子ども会の運営は様々に行っている。保護者や子どもは習い事で忙しい中、主体性については大きな課題だと思う。自主的な活動の部分において、学生ボランティアや企業サポートなど、地域の課題解決に取り組む事例もあるので、情報共有しながら進めていきたい。</p>
	<p>子供の貧困問題についてどう考えているのか。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>貧困問題に関しては学校の協力を得て実態調査を行う。誰一人取り残さない取組を</p>

	進めていかないといけない。
	放課後など学校施設を開放してみてもいい。
	<p>【市長回答】</p> <p>校庭開放については今コミュニティスクールといって、家庭だけでなく地域で子どもたちを育てていく新しい仕組みとして道明寺南小学校で実証実験がスタートする。市として、子どもたちには切れ目のない対応としていきたい。地域の方にも一緒に育てていただきたいと思っているので、その時はぜひ協力をいただきたい。</p>
観光・活気	石川河川敷のバーベキューを春以外もやってほしい。
	<p>【市長回答】</p> <p>河川敷の管理者である大阪府から BBQ 業者に委託してやってもらっている。今は実証実験中であり、利用状況が良ければ、秋も続けてやってもらうことになっている。河川の問題の改善や商店街の経済効果もあると思う。来年度以降も開設してもらえよう交渉していく。</p> <p>※令和 5 年度は実施予定</p>
	商店街を活性化してほしい。魅力的なお店を増やしてほしい。
	<p>【市長回答】</p> <p>居酒屋が増えてきており、夜しか開かないと寂しい部分もある。地権者も昼に開けてくれるお店に貸したいという思いがあるが、入ってくれないと家賃収入も無くなるし、結局声をかけてくれる居酒屋に貸していると耳にする。昔のように商店街の昼間の活気を取り戻せるように、商工会や商店街のお店の方にも頑張ってもらわないといけない。市としてもしっかり賑わいを作って、お店を誘致してもらえよう商工会と連携しながら進めていきたい。</p>
	<p>世界遺産になって古墳を見に行ったら、何を見てよいか、入ってもよいかわからなかった。観光に力を入れるのであれば、案内看板、清掃等の整備をしてもらいたい。藤井寺の名前を全国区にしてほしい。</p> <p>藤井寺市は観光面で多くの魅力があるまちだと思っている。ぜひ藤井寺市のいいところを発信して、特に若い人に藤井寺市に関心を持ってもらえるような施策をお願いしたい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>津堂城山古墳を含めて登れる古墳があるのが藤井寺の特徴。周遊ルートの案内板、掲示板がわかりにくいという声は聞いている。汚いフェンスや剥がれた看板など手を入れる必要がある所はたくさんあるが、できることから一つずつ進めていく。2025年には万博もあり、国内外からも藤井寺へ足を運んでもらえるように、羽曳野市とも連携して取り組みを進めていく。</p> <p>市の魅力発信をしていかないといけないという思いはもっている。5月に J : C O M で自分も出させていただいた。シティプロモーション、シティセールスを自分が先頭に立つて行う。また各課から 1 人、特に若手の職員でシティセールスリーダーを決めている。自分たちの仕事について魅力ある発信をして、市民の皆さんに関心をもってもらいたい。</p>
古墳の周りに道がなく歩いてみるできないので整備してほしい。	

<p>【市長回答】 古墳周りの整備は、世界遺産登録の際に、住宅との共存が評価されており、周辺の開発には制限もある。フェンスなどの見栄えの部分は整備していきたいと思っているが費用が掛かる。また個人所有の古墳もあるので、国の補助を受け買い上げもしている。順次進めていきたい。</p>
<p>観光客にもっと来てもらうためには大型観光バスの駐車場所とトイレの確保が必要と思う。石川の河川敷やシュラホールの周りの池を駐車場にできないのか。</p>
<p>【市長回答】 バスに関しては、葛井寺へのお参りの方が多いと思うが、今は藤井寺駅のロータリーで降りて、商店街を歩いていただいているので、商店街の発展にもつながっていると思っている。シュラホールの池を埋めたとしても、そこに行くまでの道が狭く観光バスは入れない。石川も同様。コロナ禍の今はマイクロツーリズムで電車などを使った家族、グループ単位での観光を打ち出している。 トイレ整備に関しては、西名阪の高架下の赤面山古墳がある所にトイレを整備できないかかけあっているところであるが、今はちょうど高速道路の工事が始まるので、終了後には高速下の土地活用をしていきたい。国土交通省にもかけあっている。</p>
<p>ふるさと納税にもっと力を入れてほしい。</p>
<p>【市長回答】 ふるさと納税に関しては、藤井寺市は特産品・生産物が少ないのでメニューも今は少ないが、体験型であったり、企業版ふるさと納税を活用するなど、知恵出ししながら、徐々にメニューを増やしている。平成30年度のふるさと納税の額は1500万円であった寄付額が、令和3年度は7000万円弱まで増えた。今後は一億円を目指してメニューを増やしていきたい。アイデアがあればぜひ提案もいただきたい。</p>
<p>八尾富田林線での企業誘致について、西浦や松原と同じような商業施設では魅力がないため、異なる形態が必要ではないか。 市が元気になるような大手の企業を誘致してほしい。 近隣市では大きな商業施設の開発が進んでいる。藤井寺市は土地もないが、このままで大丈夫なのか。</p>
<p>【市長回答】 近隣市には新しい民間商業地もあると思うが、これはやはり10年スパンで進んできており、今新しい形になっている。藤井寺市は場所としては八尾富田林線と川北の調整地の2か所しかない。八尾富田林線はいったん計画がストップしたという経緯があり、再び動き出したところ。藤井寺市にどういう施設が必要になるのか、企業や地権者の方々のまちづくり協議会で考えていただいている。八尾富田林線は大きな災害が起こった時、八尾空港に届いた物資を南河内に素早く分配するための緊急の道路でもある。その周辺の開発をしっかりと進めていくことは藤井寺市の将来がかかっているので今いただいたご意見も含めてきっちり進めていきたい。</p>
<p>イオンが新しく出来たが若い人向けのものばかりで、高齢者向けの商品が売っていない。イオンと建て替えるときに協議したのか。</p>

	<p>【市長回答】</p> <p>イオンの建て替えの際に協議はしていたが、どういったものを売めるのかについては、イオンの経営上の判断であり立ち入れない部分もある。ご理解いただきたい。</p> <p>ただ、オープンしてから今おっしゃられたような市民の皆さんからの声は伝えている。</p>
環境	<p>ゴミ収集を戸別回収にしてほしい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>検討を進めているが、追加で 5 千万円のコストがかかるという試算が出ている。分別は市民の協力のもと考えていく必要がある。あわせて、粗大ごみやごみ袋の有料化など、市民への負担は抑えながらごみ回収について検討を進めていきたい。</p>
	<p>春のクリーン 2 1 運動と冬のクリーンキャンペーンで市の対応がバラバラである。市の担当部署が違うことは理解できるが、地区としてはやっていることは一緒なので、同じような対応にしてほしい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>春は田植え前の水路の清掃と絡めた形でスタートしたと聞いている。年末の分については街をきれいにして新しい年を迎えようという趣旨であったと思う。市の予算の見直しの中で色々とお不便をおかけしている。回収にかかるコスト面など課題はあるが、区長会、地域とも協議しながら、よい方向に進めていきたい。</p>
	<p>市の野良猫対策・保護猫対策はどんなことされているのか。</p> <p>駆除してもらえるのか。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>TNR 活動といって去勢をして戻すという取り組みをされている団体があるので紹介をさせていただいたり、アライグマの場合はケージの貸し出しをしている。直接駆除は行っていない。一部餌をあげる人もいるが、そういった方への啓発も行っている。</p>
	<p>空き家の対策をとってもらいたい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>市内の空家対策は市として取り組んでいけないといけない部分である。最終的に行政代執行まで行っても持ち主の負担でやっていただくことになる。空家の協議会で色々な先生方に入っただいて特定空家に指定した場合はどうしていくのかという仕組みもある。藤井寺市で今 700 軒以上の空家がある。その中でうまくリノベーションしていただいて、地ビールを売ったり、レストランなどに改装して活用している空家もある。古くなり過ぎるとリノベーションにお金がかかりすぎて活用できなくなる。国・府とも連携しながら取り組みを進めていきたい。</p>
健康	<p>市民病院を今度どうしていくのか市長の思いを教えてください。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>市民病院は建物の老朽化がすすんでいることや、医師の確保など様々な問題がある。また、国からは公立病院のあり方を見直すよう言われている。市から毎年 1 億 5 千万繰り出している状況である。コロナ患者の受入れにより国からの補助は受けて運営はできているが、患者数は減少しており、今後どうしていくのが課題である。医師の確保についても、市民病院は大阪公立大学から医師を派遣してもらっているが、それ</p>

<p>も近年は厳しくなっている。このような状況の中で、市民ニーズを把握しながら市民病院のあり方についてしっかりと検討していく。</p>
<p>子育てに力を入れているというが、藤井寺市には子どもを産む場所がない。産科の病院を誘致してほしい。</p>
<p>【市長回答】 市民病院の中で、産婦人科を拡充していくというのはかなり難しい面がある。民間の医療機関を誘致できないか検討はしているがやはりいろいろな課題もある。医師会にも相談はしている。しっかり取り組んでいきたい。</p>
<p>藤井寺市は人口が少なく、近隣に立派な病院がたくさんあるので今の市民病院のような総合病院的なものはいらないと思う。財政的にも市から補填していると聞いている。廃止してもらい、子育てなど違う事業にその経費を活用していただきたい。</p>
<p>【市長回答】 タウンミーティングを実施している中で残してほしいという声や近隣市の病院に送迎をしていただきたいなど色々な声を聞いている。市として病院あり方検討室を作っている。今の病院の経営は、コロナで交付金が出ており助かっている面はあるが、コロナが収まった後の病院経営は難しいと思う。例えば治療だけではなく予防医学で検診を充実させるなど、公立病院としての役割についてどうしていけばいいのか検討を進めていきたい。</p>
<p>図書館、体育館の複合化の計画を教えてください。市民プールがなくなるという話もあるが、そうすると市内のプールがなくなってしまう。市民プールは子どもたちの憩いの場であり、健康面でも必要と思う。</p>
<p>【市長回答】 検討委員会を立ち上げ今は試算をしているところ。あの計画書のとおり建つわけではない。今後は複合化についての説明会を実施していく。 プールに関しては、屋外でも数億、室内温水なら10数億円、維持費も含めるともっとかかる。近隣市とも一緒にできないかという話もしている。様々な方向性で検討していく。</p>
<p>コロナでまつり等の行事ができないため、高齢者が自宅にこもって退屈だという声をよく聞く。高齢者が元気になる行事を行いたいが、現状では難しい。</p>
<p>【市長回答】 コロナの影響で色々なイベントが中止になって、地域のつながりが難しくなっているというのは感じる。コロナとうまく付き合いながらできる交流の場を作っていただいて、市も協力できることは協力させていただく。 地区の行事でお願いしているのは、「ついで防災」ということで、地区イベントに絡めて、ついでに炊き出しや避難訓練といった防災訓練を実施するというもの。そういった取り組みで防災意識の向上と地域の盛り上げをしていければと思う。</p>
<p>高齢者がいきいきと町に出られるような健康な町にしていきたい。 年をとり、車や自転車の運転ができず買い物に行けない、これからどうしていくのかを考えていただきたい。</p>
<p>【市長回答】</p>

	<p>確かに場所によれば高齢者の方々が買い物に行くには距離がある。市の循環バスは公共施設をまわるバスになっており、今は基本的に買い物をされる方は乗ってはいけないというルールになっているので改善が必要と感じている。他の自治体ではデマンドタクシーという、予約制でタクシーを呼び、ルートは決まっているがワンコインで乗っていただけるような取り組みをしているところもあるので藤井寺でも検証していきたい。</p>
危機管理	<p>災害の時の避難所を開設するのが他市より遅い。</p>
	<p>【市長回答】 避難所に関しては警報が出てからどのタイミングでこういった形で開設するかというのは各市様々である。警報が出るのが遅いのは藤井寺市は平坦なところが多く山がないので土砂災害が少ないため。</p>
	<p>水害時、足の不自由な方がどうやって避難するのか。どこへ行けばいいのか。避難所の受け入れしてもらえるのか。</p>
	<p>【市長回答】 足が不自由な方、独居で不安な方については、お電話いただければ出来る限りのサポートをさせてもらう。この間も電話いただいた方に関しては、市の職員が直接お迎えにいった、個別の対応をしている。そういった声が多くなればしっかりと避難所を開設していくといった具合に、その時々に応じた臨機応変な対応をしている。ただそういった対応であることが伝わっていない部分もあるので、しっかりと周知していきたい。</p>
	<p>防災無線が聞こえない。</p>
	<p>【市長回答】 消防車や防災無線の音も聞き取りにくいという意見も聞いている。荒天時は確かに聞こえづらいため、防災行政無線の内容を聞くことができるフリーダイヤルがあり、去年はマグネットステッカーを作成し、全戸配布して周知した。改善できるところは改善していきたい。SNSでも避難情報を発信している。市の公式ラインは災害時には災害モードに切り替わって情報を得られるため、遠方の家族でも良いので登録いただきたい。</p>
	<p>避難所でのトイレの問題。ライフラインが止まった時の汚物の処理はどういった方法になるのか。</p>
	<p>【市長回答】 簡易トイレやマンホールトイレ、ポータブルトイレなど様々な形で用意している。またマンホールトイレを設置する訓練も職員は行っている。以前に首長が受ける災害時の訓練に参加した。その時にトイレが一番の問題だと聞いた。体育館はブルーシートをひいているが、トイレが溢れ、トイレにいった後の靴のまま、寝ている人の横を歩くなど色々問題がでている。靴をどこで履き替えるかなど市としてもそのあたりの課題に対しての事前の検討を進めていく。</p>
<p>広報板に想定浸水深が〇〇mと書いてあるが本当か。</p>	
<p>【市長回答】 想定浸水深の数字に関しては、皆さんびっくりされていると思う。国のほうから示されているもので色々な状況や要因が重なって、最大限見積もった数字ではあるが、実際に</p>	

	<p>熊本県の川が氾濫した時は想定に近い水位になっている。これまでに起こったことはないが、これからもないとは限らない。</p> <p>台風など状況にもよるが、水害は事前にある程度分かるので、建物の2階、3階に垂直避難してもらうなど対応していただきたい。</p>
	<p>災害時の避難先や日常のトラブルに関して羽曳野市と連携、協力することがあると思う。市長も羽曳野市とそういった連携ができるような関係性を作っていただきたい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>近隣市との連携は必要と認識している。先日は逆に羽曳野市長から、藤井寺南小学校へ羽曳野市の子どもが通えるかどうか聞かれたことがあった。今の市の考え方が市民にとって一番いい選択なのかという問題もある。水害時には羽曳野の方が高いのでそちらに逃げないといけないと思う。そういったことも含めて近隣市との連携を図っていく。</p>
行政運営	<p>亡くなった母親に関する介護保険の郵便物が市役所から何回も届いた。郵便代がもったいないと思う。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>どうしても必要な書類はあるが、今は脱ハンコやオンライン申請の取り組みも行い、コストの見直しを図っている。</p>
	<p>おくやみサポートデスクは窓口を案内するだけか。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>おくやみ手続きサポートデスクは、この4月から運営している。予約制としているが、直接飛び込みで来られた方も含めて対応させていただいている。ワンストップで窓口ですべて行いたいのが今はそこまでできていない。予約をしていただければ、その方に対してどういう手続きが必要なのか事前にお調べし、また書類も住所・氏名など事前に印字できるものは印字して用意するといった仕組みである。直接窓口に来ていただいた時は、聞き取りをし、行っていただかなければならない手続きを調べ、順番に行っていただいている。</p>
	<p>行政のデジタル化について、公共施設の予約など、他市と比べてあまり進んでいないと思う。取り組みを聞かせてほしい。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>デジタル化はあまり進められていない。スマホがあれば予約や決済ができるシステムをつくっていききたい。スマホを持っていない、どうしたらいいかわからない人もいるが、デジタル化により捻出できた時間分、市民に寄り添ったサービスを提供でき、職員の仕事のあり方も変わってくると思う。また、dボタンで天気情報を見れるというような日常ツールで便利な機能があることを周知しながら、スマホ教室も含めてデジタルの波に乗り遅れないように、そして、デジタルを活用して市民サービスを向上させて QOL アップに努めていきたい。</p>
	<p>広報紙のカラーページが多く、もったいないと思う。白黒でよいのではないか。</p>
	<p>【市長回答】</p> <p>確かに印刷代など費用は結構掛かっている。見直しをさせていただき、カラーページは減らしたり、前のほうへ集約したり、一色だけのページにしたり工夫をしている。白黒で</p>

<p>は見にくいという声もある。今はペーパーレスの時代になってきているので、将来的には紙が必要な方には紙で、スマートフォンで見られる方はそちらをご覧くださいなどすると、印刷部数を減らすことはできるのではないかと思う。</p>
<p>市民参加条例を制定してほしい。</p>
<p>【市長回答】 市民の声を聴くこととして、しっかりと地区も回らせてもらい声を聴いている。ご理解いただきたい。</p>
<p>図書館と体育館の複合施設については、本当にすごく多くの方が楽しみにされている。今の図書館は近隣の柏原市や羽曳野市と比べると、見た目も地味で、設備も老朽化している。他市の図書館へわざわざ行くという状況。実家がある茨木市には図書館にプラネタリウムが併設されており、とても楽しい施設であった。体育館や図書館を重視した施設にすることが市の大きな魅力になると思う。また専門家の意見も大事だと思うが、市民の方にも広く意見やアイデアを聞いてもらいたい。そうすることで市民の関心も高まるし、協力しようという思いも出てくる。</p>
<p>【市長回答】 ツタヤが指定管理に入ったりなど面白い図書館が出てきたりしている。民間の力を借りながら、どういったサービスであれば喜んでもらえるのか、市民の皆さんのお声をしっかり聞かせていただきながらいいものをつくっていききたい。また新しい複合化施設では自分の思いとしては健康増進を意識した施設にしたいと思っている。健康に関する民間のテナントに入ってもらい、今の若者が50年後にも使える施設にしたい。</p>
<p>狭い藤井寺市に市民総合会館とアイセルシュラホールの二つの箱ものは、維持・経費を考えると無駄ではないか。</p>
<p>【市長回答】 公共施設に関してはホール、体育館や図書館、シュラホール、学校施設など老朽化が進んでおり延命しながらやってきている。個人的に思うところでは、今大きなイベントは大阪市内まで皆さん行っているが、南河内に大きな規模のホールやスポーツ観戦できるものを作れば、みんなが楽しめる施設ができるのではないかとも思う。ごみ処理施設や消防のような広域の連携も含めどういう形が市民の方にとってよいのか、費用対効果も検討していかなければならないと思っている。</p>
<p>市役所、パープルホールの駐車場が有料化されたが、無料時間が1時間は短いので2時間にしてください。</p>
<p>【市長回答】 受益者負担の公平性、公有財産の有効活用のため有料化する。市役所に関してはほとんどの窓口手続きは1時間以内のためその設定にしている。議会の傍聴や会議での出席者については徴収しない。</p>
<p>羽曳野市と藤井寺市の職員数が同程度のようなのだが、住民人口のわりに藤井寺市は職員が多いのではないか。業務分担の改善や係の統合縮小により、市役所の合理化を検討いただきたい。</p>

	<p>【市長回答】</p> <p>職員の適正化計画をもとに人員整理している。ただ、藤井寺市職員数のカウントには市民病院や公立保育所の職員が含まれている。役所内の職員数は、就任以降、見直しをしているので理解いただきたい。</p>
自治会、地域コミュニティ	<p>福祉委員になってくれる方がなかなかいない。自治会で選出するのは限界ではないかという声も挙がっている。</p> <p>【市長回答】</p> <p>即答は難しいお話である。役員のなり手不足で、後継者を作るのが難しいというお声はあちこちでお聞きしている。どういった解決策があるのかは地域の委員さんの方々と連携しながら良い方向に進めていきたい。いろいろな良い取り組みを行い、活性化している地区もあるので、情報共有してもらいながら課題解決できたらと思っている。</p> <p>昔は自治会が広報紙を配布していたが今は業者が全世帯へ配布している。広報配布が自治会加入のメリットになっていた。自治会加入促進のためにも見直してはどうか。</p> <p>【市長回答】</p> <p>広報紙は、今はポスティングに代えさせてもらった。熱心に配布していただいていた地域もあったが、加入率も減って行く中、市民の皆さんにお知らせを届けると言うことが難しくなってきたということから業者委託になっているという状況。それに代わる加入促進のための何かを一緒になって考えていければと思う。</p> <p>自治会に加入しないエリアがある。加入しない人に対して、加入のメリットを説明できない。また、高齢者が増え、世話がかかる一方で役員になる人も少なくなってくる。役員が頻繁に回ってくると脱退される方もいる。自治会は災害時などで必要なことだと思うが維持するのは非常に難しい。自治会に入るとこんなメリットがあるということをPRしないといけないのではないか。</p> <p>【市長回答】</p> <p>どの地区も同じような課題がある。各地区を回らせてもらった中で、まつりやみんなが集まるようなイベントをされている地区はなんとか維持できているように感じる。学生がボランティアで自治会の活動の中で何か協力できないかという動きもある。そういう活動と自治会との連携を区長会などを通じて提案させてもらうなど検討している。</p> <p>加入促進は市でも行っているが難しい面もある。にぎわいの事業などの成功事例も出ているので参考にしてもらってもよいと思う。すぐに効果があるというものでもないと思うが、この問題も粘り強くお願いするしかないと思う。市としてもバックアップさせていただきながら進めていきたいと思う。</p>
その他	<p>クリーンピア2 1 が閉鎖すると聞いた。閉鎖の理由を教えてください。</p> <p>【市長回答】</p> <p>施設自体の老朽化が進んでおり、かなりのコストがかかっている。また跡地は現在のゴミ焼却施設の建て替え用地に利用される予定である。</p> <p>谷町線が藤井寺市まで伸びることはないか。</p> <p>【市長回答】</p>

谷町線が延伸すれば便利になると思う。利用客の見込みや国、市、メトロの財政負担のことなど課題は多くある。また大和川を越えて延線することはかなりハードルが高いということもある。

藤井寺市の水道料金がなくて驚いている。

【市長回答】

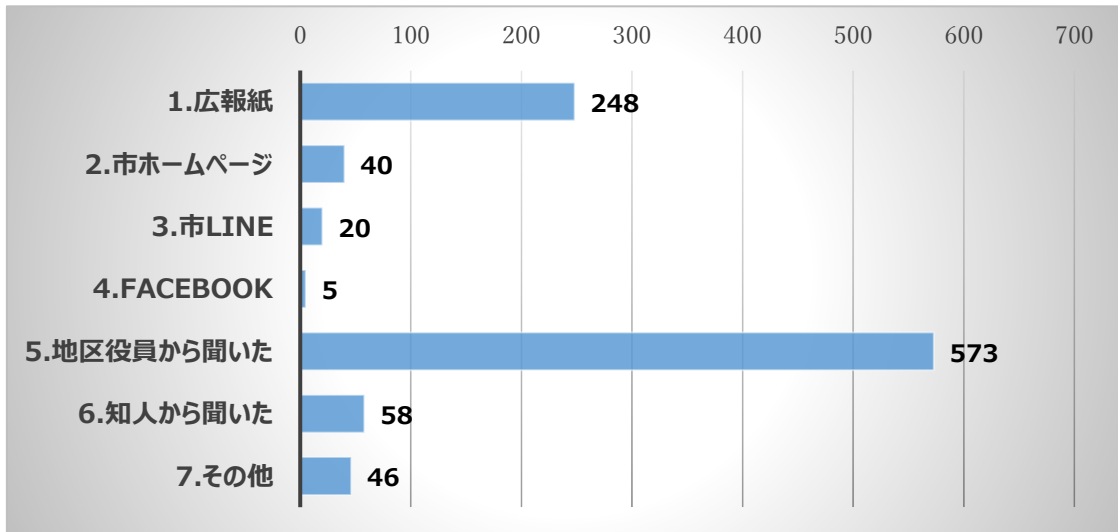
大阪広域水道企業団に移管し、市とは別経営になった。市直営のときより値上げ幅は少し緩やかになってきているが、府内でも料金が高い位置にある。人口減少と管の老朽化で水道料金はどの自治体も上がっていくとシミュレーションで出ている。藤井寺市は平坦で水を送るには圧をかける必要があるなど他市等に比べコストがかかってしまう。



◎アンケート結果

アンケート回収数：845名（参加者総数1,044人、回収率80.93%）

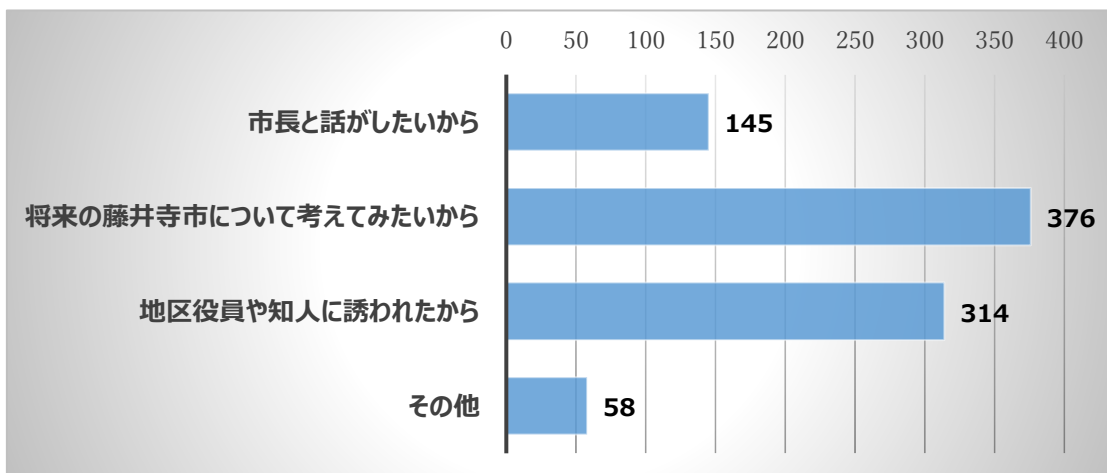
1. 今回の「市長タウンミーティング」を何で知りましたか。（複数回答可）



（その他意見）

- ・区長会
- ・だんじり保存会から
- ・区長さんから
- ・地区や町会の会議で
- ・市役所で
- ・回覧板
- ・広報板
- ・農業実行組合
- ・地区のLINE
- ・市長から直接

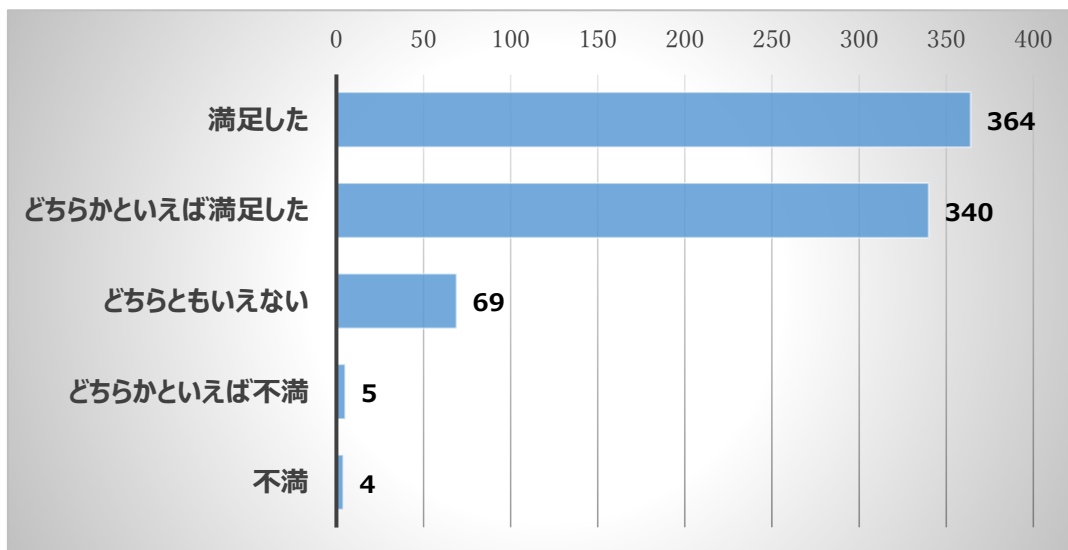
2. 参加いただいた動機をお聞かせください。（複数回答可）



(その他意見)

- ・市民の考え方を知りたい
- ・どんな問題があるのか知りたかった
- ・将来の藤井寺期待したい
- ・市の取組、皆さんの意見を聞いてみたいと思ったから
- ・市長の話を聞いてみたいと思ったから
- ・地区の班長の役が回ってきたから
- ・市長の話が聞きたいから
- ・地区役員なので
- ・来年藤井寺を離れるので長年住んでいた町の事を知った上で新しい所に行きたいと思ったから
- ・強制的に参加させられた
- ・市長の考え、構想を聞きたかったから
- ・市長と住民の対話に関心があったため
- ・いろんな考えを聞いてみたかった
- ・近くの会館での実施だったので
- ・市長がどんな風に市政を行っているか知りたかったから。また、市民の意見が聞きたかった
- ・高齢者と子供が安心して生活出来る藤井寺市であって欲しい事を伝え、改善して欲しい
- ・現在の市政内容が聞きたかったので
- ・地域での開催がはじめてなので
- ・市長がどんな人か見たかった。
- ・市民の意見を伝えたかったため
- ・自治会の副班長として
- ・市長の話を聞いたり、住民の意見も聞きたいので
- ・体育館について聞きたかった（考え、リスク、リスクに対するコスト、メリット）
- ・知りたいことがあったから
- ・藤井寺市の現状が知りたかった
- ・問題点を伝えたかったから
- ・各地区の考えを聞きたいため
- ・藤井寺市の現状についても聞いてみたかったので
- ・地区役員で参加
- ・区長として
- ・クリーンピア 21 の閉館について聞きたかった

3. 今回のタウンミーティングは満足いただけましたか。(有効 782 件)



【満足した理由】

- ・市長から直接話を聞けたから
- ・様々な意見が出る中、市長がちゃんと理解されて話されているのを見て安心しました
- ・市長のお話がわかりやすく聴きやすかったです！資料を手元に配って頂いたので、とても良かったです
- ・市政についての説明が分かりやすかった
- ・こういう場を開いていただいた事が良かった
- ・市長さんがフランクな方だったので言い易く、聞き易かった！！
- ・以前の市長さんよりお元気な市長さんで良かった
- ・知らない事の状況でしたが少しは理解出来たように思います
- ・市長さんと直接お話をすることができ、ありがたいと思いました
- ・皆さんの意見がいろいろ聞けた
- ・普段聞けない話を聞く事ができて良かったです
- ・市長さんの取組姿勢がわかった
- ・藤井寺市のために心をこめて愛する市にしたいという思いが伝わりました
- ・問題点に思っていた事を皆さんが質問して下さいました
- ・意見等聞かせて頂き有意義でした
- ・いろいろ話を聞けて
- ・勉強になりました！！
- ・顔見せ知りあっていく知っていく大切だと思います
- ・基本方針にかずきの5Kの書面による説明大変良かった
- ・勉強になりました。視野が大きくなった
- ・いろいろきびしい意見
- ・自分が知らなかったが、これから活用できる事業があることを知った為
- ・小さい産業もない市で今後の市政運営が不安でしたが、発展について色々考えておられることが理解できました。充実した市民病院レベルの病院は、必要だと思います。高次医療施設にすべて集中す

ると負担が増えますし、コロナのような疫病や、災害、大きな事故が起こると医療が逼迫すると思います

- ・初めて市長さんと会えたこと
- ・簡潔でマイクの通り（大きさ）も良く、聞きやすかった
- ・市長自ら市の取り組み、展望等ご説明いただき、とても良かったです。岡田市長になって色々変わってきたことを実感しています
- ・色々な取り組みを市長さんから聞きできて良かったです
- ・市の今の状況がよくわかった
- ・市長のビジョンが聞けた
- ・市長様のお話が良くわかった
- ・自分では気付かなかったところが聞けたところ
- ・今まであまり関心なかったが興味をもてた
- ・市の取り組みを知らない部分が多くあった事に気付かされました

【どちらかといえば満足した】

- ・市の方針の説明に納得した
- ・かなりつっこんだ意見、回答がやり取りされていた
- ・事前に準備された資料に関心した
- ・今まで知らなかったことが知れた
- ・自分の知らない情報を知れた
- ・コロナの中で藤井寺市の事が良く分かったので良かったと思う
- ・市長の方針考え方を聞く事が出来た
- ・市長の基本理念を聞き安心した
- ・いろいろな情報を聞くことができました
- ・市長のお話が広範囲でとおり一遍でした
- ・市長からの市政報告は分かりやすくこの 3 年間ですすめてきたことが（課題も含め）知ることができた
- ・直接市長からの言葉が聞けた
- ・上辺だけの市長ではない事が分かった
- ・対話（質疑応答）が良い
- ・コロナ禍であった為久しぶりの会合開催であったので 30～40 名参加があったので良かったです
- ・率直な意見交換をさせていただいたから
- ・個々の質問にいけないに対応して頂いたと思う
- ・良い企画と思いますが、細かい参加者の質問も多くきりが無い
- ・実施内容は良く分かったが今後の藤井寺市の活性化の展望が分かり難かった
- ・しっかりと返答してもらえた
- ・市の取り組みがわかったから
- ・活発な意見が出て、市長が答弁や説明等しっかりしていた
- ・市長の施策方針が良くわかった
- ・色々な情報がわかった
- ・藤井寺市の事で知らないことが多々あり、よかったです

- ・質問者がまだいたのに司会が中断した
- ・色々と考えさせられたタウンミーティングでした
- ・市の動きを知ることができた。子育て、教育等については充実されている様ですが、高齢者に対する取り組みが少ない様です
- ・計画及び実施の結果に期待します。頑張ってください
- ・市長から取り組みについて聞いたことはよかった。意見が出たことについては、これからに生かしてほしい
- ・市の取り組みを知らない部分が多くあった事に気付かされました

【どちらともいえない】

- ・意見が活かされるか不明
- ・質問者の質問の意味がよく分からない。先に質問のテーマを受付した方がいいと思う
- ・時間が少ない
- ・はじめてきくこと、知ること、話の内容がわからないことばかりで、意見も言えない
- ・身近な話が多かった
- ・事前に質問等集めるべきでは？
- ・現状の報告はHPで確認できるので、これから実施したいことやそれに関する問題を話して頂いたらいいのでは
- ・もう少し具体的な回答が欲しかった
- ・意見を聞くだけ。第2回目で回答するような開催があってほしい
- ・色々な意見に対し無難なお答えをいただきましたがこれだけは絶対にやりますよと約束があればと思う

【どちらかといえば不満】

- ・良いことしか言っていない
- ・会館へ当日出席した人は長く同地区に住居を持つ人が多数。街の活性化には若い世帯の増加が必要

【不満】

- ・Q & Aの時間が短い
- ・広報にのっているけど伝わってない
- ・伝えたいことがあったが言えなかった

4. 今後テーマを設けてタウンミーティングを開催する場合、どのようなテーマを希望しますか。

- ・環境、ゴミ出し、観光
- ・今、市が PR している事業もしくは市の課題
- ・財政について
- ・子供たちが主役のもの
- ・安心安全な街づくり、住みつつけられる街づくり、防犯、医療、教育
- ・藤井寺の魅力について
- ・子ども達の教育
- ・藤井寺市未来像を
- ・市の今後の件について
- ・子供の長く住みたい町作り
- ・高齢者の健康増進
- ・これからの市の都市計画の進展状況
- ・何回か続けてください
- ・観光推進、危機管理、環境対策
- ・まちなみの形成、まちづくり計画
- ・市の方針
- ・介護施設
- ・未来の藤井寺市
- ・市全体について、財政の確保について
- ・商店街の活性化
- ・環境
- ・町内会の存続、外国人との共生
- ・子育て、教育、町会のあり方、役員委員のなり手のなさ要因。高齢化によってさらに深刻になります
- ・自治会の今後のあり方、存続は必要か、存続の意義は？
- ・防災
- ・子供支援
- ・使いやすく、美しい公園の設置を具体的に進めてほしい①遊具②花畑など③大人も楽しめる公園
- ・藤井寺市に住みたい人が多く出る様にするには
- ・地区の老人会について
- ・下水道の整備、進み具合
- ・街づくり
- ・今回と同様がよいと思います
- ・のびのび子育て！
- ・住んでよかった藤井寺を将来に残したいから
- ・藤井寺市のビジョンのトレース
- ・道路行政について、子育てをするなら藤井寺
- ・ゴミの分別
- ・市の活性化について（観光資源の活用）わくわくする町づくり

- ・観光 PR の仕方 ex.若い方にも参加出来る様に子供にも古墳の説明など出来れば良いのでは！
- ・藤井寺市の将来的方向性の確立、居住地のあり方
- ・子育てしやすいまちづくり
- ・事前アンケートにて要望テーマを設定
- ・市内循環バス
- ・市について
- ・財政について
- ・若い方に向けたテーマ
- ・市民病院について
- ・高齢者の参加、及びテーマを考えるのはいかがですか？
- ・地域活性化について、住んで楽しい町づくりについて
- ・住みよい街造りを市としてどの様に進めるのか？
- ・世界遺産、古墳学習
- ・市の個人情報対策について・空き家対策、ゴミ屋敷の対応
- ・高齢者の健康について
- ・危機管理、高齢者対策
- ・排水の問題
- ・これからの藤井寺について
- ・地区の活性化推進
- ・子育てと市の将来像
- ・交通の便利
- ・魅力ある町づくり
- ・シニアの充実した生活
- ・藤井寺市における川北地区の地域性について
- ・市民ボランティア
- ・くらしやすい藤井寺市になるには？
- ・市民病院の拡充（診療科の増加）
- ・高齢者対策
- ・今回の話を振り返って
- ・市長さんにまかせます
- ・今後の藤井寺の方向性や成長について
- ・防災について
- ・藤井寺市を象徴するようなまつり
- ・道路・交通について（くらしに直結しているので）
- ・100年時代、企業75歳定年制、障害の方の雇用等
- ・市議会議員の定数の削減について
- ・藤井寺市の未来について
- ・子育て世代の興味のあるテーマ（子ども手当の拡充・入学祝い金等）
- ・各地域に沿ったテーマで。
- ・地域の問題点を吸い上げる会があれば良いと思います

- ・福祉の充実とあわせて後期高齢者の問題
- ・高齢者の健康づくり
- ・住みやすい町にしてほしい
- ・高齢者の社会活動への参加率の向上
- ・藤井寺市の今後について（取り組み）
- ・おまかせ
- ・藤井寺市の将来を考えて行きたいから町作りなど
- ・特に思いつかない
- ・広範囲で話し合った特に問題
- ・例えば「観光」というテーマで横断的にミーティングを開催してみたいか。商業施設 観光 ボランティア 行政関連団体等で
- ・2030年、2040年の未来予測全般について市長の個人的な見解をお聞きたい
- ・福祉 就労支援（障がい者・精神）
- ・防災・防犯
- ・市の経済発展（特に南側）
- ・環境問題
- ・防災
- ・株式会社藤井寺としての運営
- ・住みやすい町作り
- ・市の発展、福祉サービス
- ・健康面で AED の設置について
- ・藤井寺市のブランド力の向上、財源確保
- ・企業の誘致
- ・子育て、市民病院、体育館、図書館、開発目玉地区のプロジェクトについて
- ・公共施設、市の予算について
- ・地域の中での支え合い（様々な世代の交流）、社会参加
- ・藤井寺市が活気的になるお話
- ・市の課題の結果と状況
- ・息子が小さい時皆にかわいがっていただき大学卒業後藤井寺に帰ってきました。年寄と子供を結ぶよい方法をお願いします。
- ・防災・減災
- ・高齢化
- ・5年後 10年後の計画
- ・未来の藤井寺市
- ・危機管理
- ・シャッター商店街の利活用について（学生や市民の活用してほしい）高齢者が体を動かしたり交流を持つ機会を作るには？
- ・今日のタウンミーティングで取り上げられたようなテーマ
- ・市の将来についての具体的計画（ビジョン）
- ・高齢者への対応

- ・市政について
- ・観光の民間による参加
- ・公共施設について
- ・防災・観光
- ・市の将来図
- ・高齢者対策
- ・市民の命と財産を守る
- ・健康と環境
- ・その時にある場合の事からを
- ・くらしよい藤井寺
- ・市民生活について
- ・古墳モニュメント、グッズ、古墳時代の暮らし
- ・インフラ設備の更新、点検
- ・まちなぎわいを軸にこれからのいろいろなイベント事業等について
- ・地震等大災害に向けた避難所の設備等の充実
- ・地域別でのタウンミーティングについて
- ・災害時にどのように避難をどう手配していくのか、訓練？
- ・市民病院、バスの利用法
- ・循環バスの効率的運行（運転免許証返送促進のため）
- ・私達が生活するのに身近な問題
- ・南大阪広域行政における藤井寺市の役割
- ・年金生活者の就業について
- ・市長との直接会話の機会を増やす工夫をお願いします
- ・藤井寺市での生活質の向上対策
- ・身近なテーマをわかりやすく、子供達とのタウンミーティング、アンケートをとった後のタウンミーティングはどうですか？
- ・藤井寺市の人口増加対策について
- ・①南河内、泉州を含めた南大阪全体としての発展対策（他の自治体との連携）
例）各自治体の商工会議所レベルで進めている「グレーターミナミ」構想のようなもの
- ②藤井寺を含む南河内の文教政策
- ・観光
- ・パープルホールの今後
- ・高齢化の中での活性化問題
- ・子供達の未来体験をさせたい（いろいろと）
- ・防災と町内会組織
- ・危機管理の在り方、今後の税収計画
- ・人口減少対策、空家対策
- ・町会での開催はテーマを絞らない方が参加者が集まりやすいのではないかとと思われる
- ・藤井寺の特質を生かすための再開発
- ・持続可能な社会、A I を使って改革

- ・高齢化している為、健康福祉課からのミーティングお願い
- ・いきいき長寿健康について、危機管理について
- ・高齢者の買い物について
- ・高齢者の方の買い物の場所が少なくなっている。歩いて行けるの食べ物ではなく生活に必要な店（服、下着類 etc.）
- ・子どもたちと高齢者のかかわりの場を作ってほしい
- ・市の税収予算、今後の見通し
- ・藤井寺市の活性化（経済、文化）、防災について
- ・子育て、観光、活気
- ・地域活性化の具体的な取組など（例 観光事業など）
- ・大和川と石川 川の問題、水害 雨が3日降り続くと心配
- ・観光立国対応、若年の都市からの回帰
- ・福祉と高齢化
- ・市民の声を市政にいかしてほしい
- ・老人に対しての取り組み等
- ・子どもの未来
- ・市民病院はなくなると困ります
- ・市民会館
- ・具体的な財政内容について
- ・医療関連
- ・市民病院の今後及び運営
- ・藤井寺→堺の交通手段について
- ・今後の取り組み
- ・ずっと住んでいたい藤井寺
- ・図書館、体育館、プール施設、すべての年齢層が足を運ぶ施設を考えて欲しい
- ・ミーティングで出た内容の結果を聞きたい
- ・J R 柏原周辺～土師ノ里の生活接近交通の利便を高める
- ・市財政健全化、市民病院について
- ・地区により格差があるように思う。各地区の役員及び関心不足により人材育成が必要
- ・具体的なテーマ 道路、施設等
- ・高齢者の移動手段
- ・複合施設について、病院について
- ・複合施設、市民病院
- ・特に無し。個人的な話中心、時間のムダ
- ・タウンミーティングという名のとおり、テーマなしに意見交換というテーマでいいと思う
- ・SDGsの各項目について、藤井寺市行政に適用
- ・福祉、医療を中心に
- ・公共サービスについて 図書館とか、病院とか
- ・子育て、観光、放課後児童会
- ・複合施設を広い道路側に設置してもらいたい

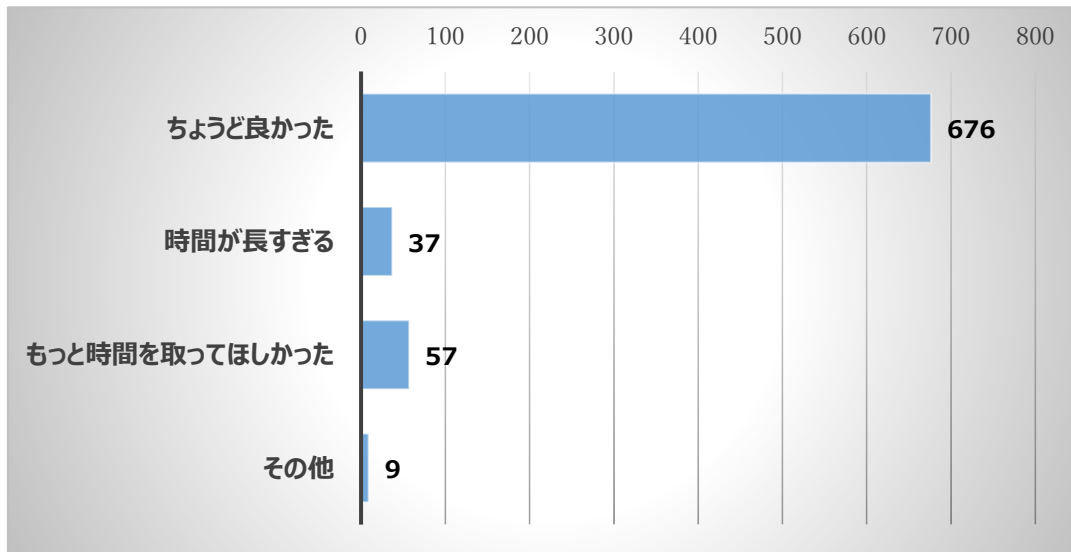
- ・子育ての事
- ・子育て世代対象、これからの子育て
- ・わからない
- ・災害について
- ・いろんなテーマがあって良い
- ・今後について
- ・子育て、道路（もう少し拡幅）
- ・青少年育成、津堂・小山地区まちづくり
- ・子育て中心のタウンミーティングなど年齢層の工夫
- ・下水道
- ・八尾富田林線
- ・図書館の設備、時間延長、しゅら号の復活！！
- ・まちづくり→都市計画・駅前再開発等
- ・地域づくり（古い考え方と新しい考え方の統合をどのようにするか？）
- ・これからの高齢者
- ・八尾富田林線周辺の利活用に関して
- ・藤井寺市の今後の展望等
- ・藤井寺市のランドデザイン明確化（企業誘致）
- ・街づくりに関して、特に藤井寺駅前、八尾富田林線周辺
- ・市の未来像
- ・社会福祉についてだけ
- ・各担当の部署の方々と話をする
- ・地域特性
- ・高齢社会に対する重点施策
- ・SDGs
- ・市の将来像
- ・藤井寺市の未来について
- ・独居の方の全般的な見守り 市からの郵送の書類を全然理解できてない
- ・日常の生活と市の関わり
- ・防災
- ・空き家の問題（近くに3軒あります）
- ・歳入を増やすにはどうすべきか。夢のあるテーマを
- ・あまり幅広くしないでテーマを決めて行ってはどうでしょうか
- ・夏まつり
- ・街造りの考え方
- ・市の問題点中心に
- ・テーマは市政全般でいいと思いますが、参加者に子ども特に中学生が参加できる集会があればと思います
- ・高齢者対策
- ・市の活性化

- ・これからの藤井寺市について
- ・将来のこと
- ・特にありません
- ・世界遺産と観光客
- ・計画等の進捗状況について
- ・防災関係
- ・毎年行ってください
- ・災害、子育て、医療
- ・福祉、介護など
- ・各地区に応じた内容で
- ・市地域経済発展
- ・明るい未来あるまちづくり
- ・市の DX、IT 化の情報発信
- ・世界遺産の紹介をするテーマ
- ・自由議論
- ・高齢者、医療に特化したもの
- ・藤井寺市民に商品券交付してほしい
- ・ゴミの出し方、スプレー缶の処分の仕方
- ・藤井寺の活性化
- ・教育、福祉、社会環境等
- ・子育て問題を議論するならその世代参加を中心としたミーティングをするべきでは？
- ・魅力のある藤井寺にするために何が出来るか？
- ・歳入を増す仕組
- ・藤井寺の未来像（子育て・産業・財政）
- ・下水道工事の進捗状況について
- ・これからの町会
- ・市の美化（世界遺産の美しい町）
- ・街づくりについて
- ・ゴミについて
- ・将来の藤井寺市
- ・子育てしやすい街
- ・防災、地域の運営
- ・年代別のタウンミーティングを開催して欲しい
- ・文化事業について
- ・今回と同様で良いと思います。
- ・「けんこう」
- ・インフラ整備
- ・防災（具体的に、特に水災）
- ・かんこうについて
- ・子ども、学校教育

- ・災害時の対応
- ・高齢者が増えてる中高齢者を出向させる方法等
- ・図書館、体育館、複合施設
- ・意見を聞いていただけるテーマ
- ・市政方針について
- ・市政の現状と展望
- ・今回の様なテーマ
- ・将来の藤井寺市について
- ・市の都市開発について、市役所対応全般
- ・市民病院の存続問題について
- ・どのようにすれば税収が増えるか？
- ・DXを活用する
- ・空家対策について
- ・これからの藤井寺市について
- ・今後の高齢社会に向けた取り組み（藤井寺市として）
- ・今回のようなテーマを広く希望します
- ・公共施設の活用、改修、道路整備
- ・その時点で進んでいる市の取り組みをミーティングで話してほしい。市からの地域への情報の発信の場にし大きな事がらを
- ・テーマより意見交換が良い
- ・歩行者、自転車道の通行しやすい道路整備をお願いしたい
- ・藤井寺市の将来について
- ・市民後見人制度の導入を
- ・自衛隊との連携 危機管理室の隊員常駐
- ・防災セットで市では何か考えてないですか？百均などで少しずつそろえているのですが、中々、難しいです。他市の事を言ってしまうんですが、一軒、1000円を欲しい家庭を申し込み書と提出してリュック型という物があるみたいです
- ・国府遺跡の管理について
- ・市民病院のあり方
- ・高校、中学校のクラブ活動の活性化

5. 今回のタウンミーティングの時間配分について、感想をお聞かせください。

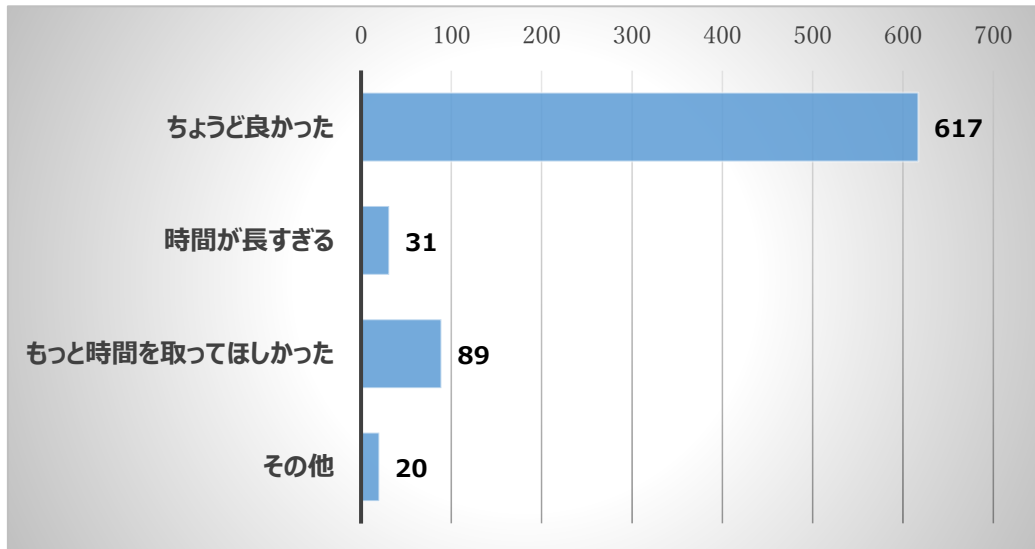
・市政報告について（市長説明）（有効 779 件）



（その他理由）

- ・せっかくの回覧板があるので、事前に市長にアピールはできる。そうしておくで説明が少しでも短くなるのでは
- ・一度に長時間でなくたびたび開催されては？
- ・滑舌良すぎ早口だと思ったが、言葉は聞き取り易かった。広報では理解しにくかった部分があったが、詳細が解り良かった！
- ・ごめんなさい。途中から参加して聞くことができておりません
- ・午後 7 時～の時間が参加しやすいと思います
- ・色々で市長のお話良かったです。頑張っておられます
- ・初回だったので良くわかりました。次回は町の人々が多く参加出来るよう広めてほしい
- ・もう少しわかりやすく 市民に接した話を
- ・事前に要望内容を把握し時間を有効活用する
- ・的確なポイントをおさえていただいて、解り易かったです
- ・もう少しゆっくり。各地区の会館活性化を検討されたい
- ・Q & A の時間をもっと取ってもよいと思う
- ・開催時間を早くしてほしい
- ・財政面の話をもっとききたかった！
- ・話題が多いのは仕方ないがちょっとペースが早いかな？
- ・もっと市全体の中でも野中に特化した内容もしてほしい
- ・徹底して議論したい
- ・市長の市政報告に時間がかかり過ぎではないか？

・意見交換について（有効 757 件）



（その他理由）

- ・事前に意見を募っていただいた方が効率良くできるのでは
- ・意見者の話長すぎる
- ・個々の話が 1 人につき長すぎた。ミーティングの場で意見を述べる内容ではない。直接役所に行きなさい。って感じたけどどうなの？
- ・初めての試みであり 80 点の出来
- ・初めての経験でしたが、市長様の発言、答弁がはっきりしていて聞きよかったです。広報紙で読む議会の答弁との違いを感じました
- ・参加者の人数にもよるが、市民ももっと参加意識を持ちたい
- ・いろいろなお話を聞いて良かったと思います
- ・市民病院として小児科があることはすごくありがたかった
- ・「おくやみサポート」すごく良い取り組みだと思い感服しました。遺族の負担少し減りますね。ありがとうございます
- ・50 年住んでいますが、市民病院は遠いので 1 度も行ったことがありません。道明寺地区の人のための病院だと思います。必要あるのでしょうか？
- ・あまり興味のないテーマだった
- ・意見のわからない質問者がいる
- ・将来の良き藤井寺の為の話をしたい。若い人の考えも聞いて欲しい
- ・地区以外の話はどうか？と思う場面がありました。皆様、地区に対しての思いが強くて結束力があるように受け止めました
- ・偏った意見が多く、個人のことばかりで、残念な時間でした
- ・良い意見が出て良かった。勉強になった
- ・いろいろな意見が聞けてよい
- ・1 人が多く発言しすぎ、他の人が言えない
- ・市政については広報に書かれていることはわかるのですが一般市民のほとんどは、状況理解できてい

ない気にせず生活をしているように思います。もっと藤井寺市の活動を市民に伝える方法を考えるべきだと思います。

- ・個人的な質問があって市長に質問することではないと思うことがあり時間ももったいないと思いました。
- ・必要だと思います。いろんな意見を黙殺されないのが良い印象を持ちました。
- ・市民の質問の論点がずれている
- ・今再学習の時代、学び直し日本が貧しくなっている。平等も大切ですが世界的競争に入っている。正規従業員減、勉強しなおし、お金の勉強をしないといけないと思います。自分だけでも稼げる人の増加
- ・一人あたりの質問時間を制限して欲しい、質問がまとまらず長い
- ・これからもどんどんやってほしいです
- ・もう少し短くてもよかったです
- ・また、市長タウンミーティングには出席します。市民会館でイベントを企画してほしい
- ・マスク越しで会話と早口で聴きづらかった
- ・GOの前にも意見を聞くべき。GOの後にはもっと意見の発信・聞く場をもつべき。いいものなら若い人や働く人たちが100%でなくても市に向きあうと思う
- ・耳を傾けてくれる市長の姿勢がありがたかった。今後も続けてほしい
- ・市長ありがとうございました
- ・意見を発せられる方が長すぎる。もっと若い人達が参加、意見が出やすいものにしてもらいたい
- ・1人の方が長かったです
- ・一人の質問時間をきめてほしい
- ・高架下の有効活用よろしくお願い申し上げます
- ・私の意見をお聞き頂き有りがとうございました。御近所を代表して言わせて頂きました
- ・地区内の問題に関してのこちら側の質問がしつこく感じた
- ・地区として難しい課題が出て市長さんも大変だったと思う。解決は難しいと思う
- ・今後の政策について聞かせていただいてよかったです
- ・発表された内容に同感することも多くありました。市長の受け答えに好感！！もっと多くの方達に出席してほしいと思いました

以上